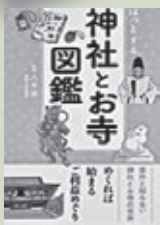


図書館の職員さんに聞いてみよう！

本のはなし

話題の
新刊本！



(一般書)
ほっとする神社とお寺図鑑
著：八木 透監修
リベラル社編集
出版：リベラル社
星雲社（発売）

日本には魅力的な神社・お寺がたくさんあります。長い歴史を有する著名な社寺、世界遺産に登録された社寺、貴重な国宝を有する社寺、絶景が楽しめる社寺など、厳選した100社寺をイラストでわかりやすく紹介。（大宇陀図書館所蔵）



(児童書)
ねこぞかな
作・絵：わたなべ ゆういち
出版：フレーベル館

大きな魚を釣り上げたねこ。食べようとしたら、魚も負けずに大きな口を開けて、ねこを飲み込んでしまった。すると、ねことさかなが一緒になり…。『ねこぞかな』誕生のお話。コピーして使えるぬりえ、観音開きのページあり。（大宇陀図書館所蔵）

図書館からの まめ知識

Vol.86

「下半期のベストリーダー」を 発表！

令和2年度下半期に市内図書館で貸出が多かった本（ベストリーダー）を紹介します。

一般書の1位は『少年と犬』（馳 星周：著）、2位『カケラ』（湊 かなえ：著）、3位『クスノキの番人』（東野圭吾：著）・『流浪の月』（凧良ゆう：著）でした。

児童書では、1位が『くいしんぼうのはなこさん』（中谷千代子：え）、2位『ざんねんないきもの事典 続』（今泉忠明：監修）、3位『ざんねんないきもの事典』（今泉忠明：監修）でした。

図書館では、小説や児童書だけでなく、スポーツ・園芸・料理などの実用書も豊富に所蔵しています。新緑の5月、新鮮な気分で新しいことにチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

図書館からのお知らせはP31

奈良ヤクルト販売より寄附

3月29日

奈良ヤクルト販売株式会社（代表取締役社長 谷川千代則氏）は、県民の健康増進を目的として、ヤクルト400シリーズの売り上げの一部を、2018年より県下の市町村へ寄付されています。そして今回、市に50万円を寄付いただきました。

また今年は新型コロナウイルス感染予防の影響により、学童保育所への負担が増大したことから、本市の学童保育5か所の児童へも、「ヤクルト400LT」を5日間無償提供していただきました。



学童保育室にヤクルトを
届けていただきました▶

▼市役所で行われた贈呈式の様子



小雨の中、 伊勢本街道ひなまつり ウォーキングイベント

3月13日

小雨の降る中、千年大志会や内牧地域まち協、地域の方々のご協力による「おもてなし」を体験しながら伊勢本街道を歩く、伊勢本街道ひなまつりウォーキングイベントが開催されました。

榛原駅から古民家や道標などが残る街道を約8キロを歩き、地域の方々の「お接待」で、お伊勢参りの旅人気分を体験。

道中には可愛らしいおひなさまがたくさん飾られ、ガイドによる解説や貴重な茶釜の見学、お琴やハンドベルの演奏など盛りだくさんの内容で、伊勢本街道の「お接待」に、参加された皆さんも喜んでいました。



長年の美化活動に対し 天満台西4丁目自治会に感謝状

3月25日

独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所において、長きにわたる美化活動に対し、天満台西4丁目自治会に、木津川ダム総合管理所長より感謝状が贈られました。

天満台西4丁目自治会は、毎年天満川の除草作業や泥上げを実施され、河川の環境美化の保全に取り組まれていることが評価されました。



▲前列左から 奥田副会長 青山会長 松岡事務局長

子どもたちへの卒業祝い サプライズ花火

3月19日

市内小学校の卒業式が行われた3月19日、「うだかなえば」と有志の皆さんによる卒業祝いのサプライズ花火が打ちあげられました。

コロナ禍で例年よりも学校での思い出が少ない子どもたちへ、少しでもよい思い出を作ってもらいたいと企画されたもので、当日は会場に多くの卒業生と保護者の方が集まり、奈良芸術短期大学の学生によるスクリーン上映の後、盛大な花火が打ちあげられました。子どもたちは花火に負けない、はじける笑顔で見入っていました。きっと心に残る思い出となったことでしょう。



みんなの輝き、つなげていこう 東京2020オリンピック 聖火リレー

4月12日

昨年から延期されたオリンピック聖火が宇陀市にやってきました。心の森総合福祉公園でのミニセレブレーションからの第1走者は宇陀市代表の高校3年生、大家衣穂理さん。大和郡山市から引き継いだ聖火のトーチを大事に持って走り、次の走者にトーチキス。その後、大宇陀重伝建地区を中心に、9人の走者でリレーされ、無事、生駒市へつなぎました。

一人ひとりの思いが重なって、素晴らしい大会になることを願います。



▶トーチを持って走る大家さん



心の森総合福祉公園での
ミニセレブレーション▶